

## 令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立医王山小学校

## ①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	20.0	60.0	20.0	0.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	90.0	10.0	0.0	0.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	30.0	50.0	20.0	0.0	0
問4	英語の授業の内容が分かる。	70.0	30.0	0.0	0.0	0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	50.0	30.0	20.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	40.0	50.0	0.0	10.0	0.0

## ②指導改善の具体策

英語学習実施状況のアンケート結果を受け、英語の授業を楽しみながら、学習したことが確実に身につくように工夫改善を図っていくことが必要である。また、ショートタイムの時間で学習したことが意味のあることであったと子どもたちが実感を与えるような内容の工夫を今後、図っていかねばならない。加えて、英語で受け答えすることに抵抗感を持つ児童がいる。普段の授業の中で、できたことに対して褒め、ひとり一人を認め励まし、次へのアプローチを自信を持って望めるよう繰り返し指導をおこなっていききたい。

## ③学校関係者評価

・「英語の勉強が好きだ」の問いに対し、「どちらかと言えばそう思わない」が20%の回答結果であった。子どもたちの意欲がさらに引き出されるよう継続して工夫をしていただきたい。  
 ・「ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている」の問いに対し、「どちらかと言えばそう思わない」が20%の回答結果であった。英語の授業に役立つという実感がさらに強くなるよう、工夫をお願いしたい。  
 ・「先生や友達に英語で質問することができる」の問いに対して、「どちらかと言えばそう思わない」が20%、「そう思わない」が20%の回答結果であった。普段の授業で身につけた英語を苦手意識を持たずに表現できるよう、さらに工夫改善を求めたい。  
 ・「先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる」の問いに対して、「どちらかと言えばそう思わない」が20%の回答結果であった。英語で質問することや、英語で答えることに自信を持って答えられるよう、繰り返しの指導をお願いしたい。